

研修会報告

2022年10月16日

文責：石田 啓介

研修会テーマ「ブラッシュアップ心電図講座」

開催日時 2022年10月16日（日）13：30～16：40

会場 Zoom ウェビナーによる Web 研修会

司会 石田 啓介

生涯教育点数 20点

参加者 会員参加者 53名 入会申請中会員 0名 非会員 2名 賛助会員 0名 学生 0名
合計 55名

講演 1 「心臓植え込みデバイスの最新治療」

講師： 仙台厚生病院 臨床工学室 降矢 憲一 技師

講演 2 「心電図実力テスト」

講師： 東北大学病院 生理検査センター 松本 彩那 技師

仙台市立病院 臨床検査科 工藤 仁美 技師

講演 3 「不整脈診療の最新治療」

講師： 仙台厚生病院 循環器内科/不整脈科 山下 賢之介 医師

16:40 終了

内容

今回の研修会は「ブラッシュアップ心電図講座」をテーマに開催し、不整脈専門医による不整脈の最新治療、臨床工学技士による心臓植え込みデバイスの話題など、不整脈診療の最前線をお話しいただいた。実際の治療に関する知識を深めることで、不整脈診療における検査技師の役割を再確認することを目的に研修会を企画し開催した。

講演 1 では各種埋め込みデバイスの基礎から適応、最新のガイドラインを含めた内容で講演いただいた。ペースメーカーの話では基本的な設定条件を細かく解説していただき今後の心電図判読に役立つ内容であったと思う。

講演 2 では「心電図実力テスト」と題し、Zoom の投票機能を使用した全員参加型のクイズ形式で行った。過去の精度管理の問題を中心に出题および詳細な解説をいただいた。全体的に正解率は高く、心電図判読の再確認となった講演であった。

講演 3 では不整脈専門医によるカテーテルアブレーションの最新治療に関する講演をいただいた。ここ数十年の診療支援システムの進歩を感じることが出来る内容であり普段、なかなか目にする事のない治療の実際は新鮮であったのではないかと思う。

皆最後まで熱心に聴講していただき、今後も宮城県臨床検査技師会員のために基礎から臨床まで楽しく学べる研修会を開催し、勉強する場を提供したい。